

令和6年度

定時総会議案

総会次第

- | | |
|------|--------------------------------------------|
| 報告事項 | 令和5年度事業報告
令和5年度決算報告および令和6年度予算 |
| 審議事項 | 第1号議案 令和6年度事業計画(案)
第2号議案 令和6年度支部役員構成(案) |

一般社団法人 地盤品質判定士会関西支部

総会にあたって

世間を悩ませていました 2020 年からの「新型コロナウイルス感染」は 4 年を経てようやく収まったようです。支部総会は、コロナ禍の 3 年間はオンライン開催を余儀なくされましたが、昨年度から会場での対面およびオンラインを併用して開催させていただいています。

さて、2013 年に建築・土木分野および不動産・住宅関連産業に従事する地盤技術者を対象に、「地盤品質判定士」の資格制度が創設され、今年度で 12 年目となります。昨年 4 月現在 1,252 名の地盤品質判定士、及び 284 名の判定士補の方が全国で活躍されています。2017 年 2 月には、地盤品質判定士資格が国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術資格」の内、「宅地防災」の施設分野で登録されました。さらに、2021 年 7 月に静岡県熱海市で発生した土石流を契機として従来の「宅地造成等規制法」が抜本的に改正され、「宅地造成及び特定盛土等規制法」（通称「盛土規制法」）が 2023 年 5 月 26 日に施行されたところです。国及び地方公共団体が発注する宅地防災に関わる業務において、地盤品質判定士が管理技術者・照査技術者を担当することのできる必須の資格になりました。国土交通省が推進する「宅地耐震化推進事業」など、社会で幅広く活躍することが期待されています。

地盤品質判定士会関西支部は、2018 年 10 月 13 日に設立された後、約 5 年 8 カ月の活動を行ってきました。2023 年度の支部活動については、この後詳しく報告・審議がなされますが、技術講習会や相談員研修会、スキルアップ研修会などの行事をオンラインで実施し、主として一般市民からの地盤・建物相談に対する対応、などの活動を行ってきました。

また、一昨年 2 月には熊取町と地盤品質判定士会と間で「土砂災害等における連携協力に関する協定」を締結しました。具体的にはその協定に基づくアドバイザー業務を行っています。従来の大阪府建築物震災対策推進協議会からの相談も含めて、益々判定士の活躍が期待されるところです。

さて、本日の総会では、まず、令和 5 年度事業報告と決算報告および令和 6 年度予算の報告がなされ、次に、第 1 号議案：令和 6 年度事業計画、第 2 号議案：令和 6 年度支部役員構成の審議がなされます。皆様から忌憚のないご意見をいただければ幸いに存じます。また、総会終了後には、私から「令和 6 年能登半島地震被害報告」として基調講演を行いますので、最後までよろしくお願い致します。

令和 6 年 6 月 1 日

一般社団法人 地盤品質判定士会関西支部
支部長 大島 昭彦

議案書

報告事項

1. 令和5年度事業報告

(1) 講習会等事業報告

1) 2023年5月24日(水)「住宅地盤の品質評価に関する技術講習会」(主催) 参加者29名
Zoom ウェビナーによるオンラインセミナー 後援：(公社)地盤工学会関西支部 内 容： ・住宅等(小規模建築物)の基礎：菅 将憲(大和ハウス工業(株)) ・地盤の液状化：大島 昭彦(大阪公立大学) ・地質・地形・地盤の調査，土砂災害：野牧 優達(応用地質(株)) ・擁壁の安定：前田 直也(中央開発(株)) ・盛土・切土の安定：近藤 政弘(ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)) ・宅地造成、土砂災害に係る法制度、技術者倫理：植田 康宏((株)地域地盤環境研究所)
2) 2023年12月9日(土)「令和5年度 相談員研修会 [一般]」(主催) 参加者21名
Zoom ミーティング 後援：(公社)地盤工学会関西支部 内 容： ・市民相談の流れと相談員の心構え：中岡 時春 判定士 ・相談員に求められる知識とツール：太田 英将 判定士 ・関西における相談と紛争事例の紹介：植田 康宏 判定士 ・宅地相談に関わる法令・基準：松谷 裕治 判定士 ・相談制度全般に関する質疑応答
3) 2024年2月17日(土)「令和5年度 スキルアップ研修会 -擁壁編-」(主催) 参加者69名
Zoom ミーティング 後援：(公社)地盤工学会関西支部 内 容： ・擁壁に関わる法規制及び指針：前田 直也 判定士 ・擁壁に関わる調査と対策工法：尾方 武文判定士 ・擁壁に関わる相談案件とトラブル事例：植田 康宏判定士 ・研修会全般に関する質疑応答

(2) 地盤・建物相談報告

1) 相談の基本的方針

① 相談対象

- a. 相談はお困りになっている個人の方を対象
- b. 設計及び工事等建設業を生業としている業者からの相談には対応しない

② 相談窓口

- a. ボランティアで対応するため、常設はしていない
- b. 行政の依頼や地盤工学会研究発表会のイベントとして開催
- c. 現在関西支部のHP、判定士会本部、大阪府建築物震災対策推進協議会（以下「府協議会」という）

③ 相談の流れ

- a. 相談者に問診票の記入を依頼
- b. 問診票を基に、相談内容を専門とする担当者を選定し、担当者から相談者に連絡し評価対応

④ 相談対価

- a. 相談会は、無料（1時間以内）
- b. メール、電話での依頼 ● 1時間以内でのメール、電話での対応は無料（2回目以降は有料も）

地盤判定(評価書)は、現場検証していないので、作成しない

- c. 現地調査、計測は、有料（見積もり合意実施、交通費も徴収）

2) 相談受付実績と相談内容

① 相談受付実績

(令和6年3月31日現在)

相談案件数と技術分野

2024.3.31時点

本部
支部 作成者：八谷 誠

		相談内容例	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	横合計
相談案件数			3	25	17	23	25	34	124
技術分野	擁壁	擁壁の安定や変状に関する相談	1	13	10	17	18	15	73
	崖・斜面	崖や斜面の変状に関する相談	1	0	0	1	0	2	3
	宅地の沈下	盛土や軟弱地盤の宅地の変状に関する相談	0	0	2	0	1	0	3
	家屋等の変状	宅地の変状や近接工事等に伴う家屋等の相談	0	2	1	0	0	2	5
	家屋等の基礎	家屋基礎選定や補強方法に関する相談	1	0	0	0	0	1	1
	宅地等の陥没・空洞	宅地内等での陥没・空洞に関する相談	0	1	0	0	0	2	3
	湧水・浸水	宅地に隣接する箇所からの湧水や豪雨時の浸水に関する相談	0	0	0	0	0	1	1
	大規模盛土	大規模盛土造成地全体の安定に関する相談	0	0	0	0	2	1	3
	土地	購入予定地の地盤安定に関する相談	0	2	1	1	1	2	7
	その他	宅地の安定・地盤状況	0	3	2	3	3	5	16
	その他	地盤調査	0	1	0	0	0	2	3
	その他	土地情報の検索方法	0	1	0	0	0	0	1
	その他	施工・補修	0	2	1	1	0	1	5
	年度別合計			3	25	17	23	25	34

② 相談内容

- a. 土地相談：イ 土地の陥没等の変状相談
ロ 土地購入に向けた地盤の相談
- b. 擁壁相談：イ 二次造成を行った擁壁の変状（クラック、目地開き等）や倒壊対策の相談が主
ロ 空石積擁壁の変状および安定評価相談
ハ 擁壁面の剥離原因、対策相談
- c. 家屋相談：地盤変状に起因する家屋変状（傾斜等）の相談
- d. その他：イ 斜面内の樹木伐採の可否相談
ロ 地盤改良工法の相談等
ハ 裁判関係の相談
 - ・空石積擁壁の安定性
 - ・地盤沈下
 - ・地中埋設物地盤での杭施工問題

ニ 相談内容に関する社内のスキルアップ講習依頼

③ 行政が主催する宅地防災相談会への協力

主 催：熊取町

開 催 日：令和5年6月25日（日）

相 談 者：熊取町の住民 2組

相談内容（No.1）：建物および擁壁のひび割れ等に対する相談

相談結果（No.1）：変状原因の特定は難しい。擁壁変状の経過観察を提案した。

相談内容（No.2）：敷地内の地盤が沈んでいることに対する相談。

相談結果（No.2）：下水管路や雨水管路の状態を調査した結果、変状原因は、浄化槽からの下水管路や雨水管路からの漏水により、砂も吸出しされたことによる影響と思われる。下水工事会社に対する更新相談を提案した。

（3）受託業務報告

1. 業務名称：熊取町 土砂災害等技術アドバイザー業務（R5）

業務場所：大阪府泉南郡熊取町野田1丁目1番1号及び熊取町が指定する場所

業務内容：

- ① 土砂災害の可能性がある箇所の現地調査への同行、相談、助言及び指導
- ② 宅地防災に関する住宅地盤相談会の開催
- ③ 土砂災害に関する電話・電子メールなどでの相談

業務期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

2. 業務名称：熊取町 普通河川見出川法面応急対策復旧支援業務

業務場所：大阪府泉南郡熊取町野田1丁目1番1号及び熊取町が指定する場所

業務期間：令和5年4月1日～令和5年7月31日

3. 業務名称：熊取町 美熊台二丁目宅地補償復旧支援業務

業務場所：大阪府泉南郡熊取町野田1丁目1番1号及び熊取町が指定する場所

業務期間：令和5年7月3日～令和6年3月31日

(4) 関西支部幹事会報告

開催回数：11回（2023年4月～2024年3月）

第33回幹事会 令和5年4月24日（月）16：30～18：30【対面+Web】 参加者17名
内 容： ・ 各種報告 ・ 熊取町受託業務の総括技術者選任について ・ 2023年度地盤品質判定士会検定試験の試験監督員の選任について ・ 相談案件対応について ・ 勉強会 題目；締固め管理基準について 講師：藤原副幹事長
第34回幹事会 令和5年5月19日（月）16：30～18：30【対面+Web】 参加者16名
内 容： ・ 各種報告（本部幹事会、受託業務、相談案件） ・ 地盤品質判定士試験監督員について ・ 熊取町のアドバイザースタッフ候補について ・ 関西支部総会について
第35回幹事会 令和5年6月3日（土）15：45～17：00【対面+Web】 参加者18名
内 容： ・ 【勉強会】題目；「建物沈下修正工事について」講師：上本幹事 ・ 相談案件報告 ・ スキルアップ研修会（3/18開催）アンケート結果について
第36回幹事会 令和5年7月22日（土）15：00～17：00【対面会議】 参加者17名
内 容： ・ 各種報告（本部幹事会、受託業務、支部定時総会、相談案件） ・ 関西支部幹事勉強会の実績及び今後の予定 ・ 相談対応方針について
第37回幹事会 令和5年8月28日（月）16：00～18：10【対面+Web】 参加者16名
内 容： ・ 【勉強会】「網状鉄筋挿入工法（ルートパイル工法）による宅地擁壁補強」講師：尾方幹事 ・ 各種報告（受託業務、相談案件） ・ 令和5年度相談員研修会（一般）会告案について ・ スキルアップ研修シリーズ-擁壁編-会告案について
第38回幹事会 令和5年9月22日（金）16：45～18：00【対面+Web】 参加者14名
内 容： ・ 各種報告（本部幹事会、受託業務、相談案件） ・ スキルアップ研修シリーズ-擁壁編-会告案について ・ 10月25日関西支部、神奈川支部合同幹事会次第の検討

第 39 回幹事会 令和 5 年 10 月 25 日 (水) 16 : 00~18 : 00 【対面+Web】 参加者 15 名
内 容 : <ul style="list-style-type: none"> • 【勉強会】 神奈川支部・立花秀夫氏「神奈川支部における市民相談の現状」 関西支部・八谷誠氏「関西支部における相談案件の処理について」 • 各種報告 (本部幹事会、検定試験 (速報)、相談案件)
本部・2023 年度 第 4 回幹事会 令和 5 年 11 月 14 日 (火) 14 : 00~17 : 00
<ul style="list-style-type: none"> • 本部幹事会を関西で開催 • 翌日 (11 月 15 日 (水)) 午前に夢洲現場見学会を実施 (参加者 13 名)
第 40 回幹事会 令和 5 年 12 月 20 日 (水) 16 : 00~18 : 30 【対面+Web】 参加者 15 名
内 容 : <ul style="list-style-type: none"> • 各種報告 (本部幹事会・臨時幹事会、受託業務、相談案件) • 【勉強会】話題提供 藤田幹事「地盤品質判定士、家を建てる」
第 41 回幹事会 令和 6 年 1 月 22 日 (月) 16 : 00~18 : 30 【対面+Web】 参加者 17 名
内 容 : <ul style="list-style-type: none"> • 各種報告 (本部幹事会、現場見学会、相談案件) • 第 5 9 回地盤工学研究発表会への論文投稿検討依頼 • 今後の講習会、研修会について • 相談問診票の改訂について • 支部第 5 回総会 6 月 1 日 (土) 開催予定
第 42 回幹事会 令和 6 年 2 月 22 日 (木) 16 : 30~18 : 30 【対面+Web】 参加者 17 名
<ul style="list-style-type: none"> • スキルアップ研修会報告 • 能登地震調査報告 • 相談案件、受託業務進捗について • 研修会の運営について • 支部第 5 回総会の役割について • 会計報告・予算について
第 43 回幹事会 令和 6 年 3 月 29 日 (金) 16 : 30~18 : 30 【対面+Web】 参加者 15 名
内 容 : <ul style="list-style-type: none"> • 各種報告 (相談員登録状況、受託業務、相談案件) • 支部定時総会議題書 (案) について • 令和 6 年度の研修・講習計画

(5) 関西支部委員会報告

①広報委員会

支部会員への情報発信 下表のとおり

2023年4月10日	「住宅地盤の品質評価に関する技術講習会」(5/24開催)のお知らせ 主催：地盤品質判定士会関西支部
2023年5月10日	令和5年度定時総会(6/3開催)のお知らせ
2023年5月31日	令和5年度定時総会(6/3開催) 参加用ZoomURLのご案内
2023年11月23日	「令和5年度 相談員研修会(一般)」(12/9開催)のお知らせ 主催：地盤品質判定士会関西支部
2024年1月27日	「令和5年度 スキルアップ研修会 -擁壁編-」(2/17開催)のお知らせ 主催：地盤品質判定士会関西支部

② 技術委員会

- ・相談案件に係る情報の集約・整理(担当者の割振)作業を行った。
(p.4 ①相談受付実績を参照)
- ・問診票の改訂を行った。

(6) 行政との連携した活動

大阪府建築物震災対策推進協議会と連携し、府民からの地盤等に関する相談対応

(7) その他の活動報告

2. 令和5年度決算報告および令和6年度予算

(1) 令和5年度決算報告

期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

項目	科目	予算		決算		記事
		収入	支出	収入	支出	
収入	相談料の事務手数料	0		0		
	勉強会・研修会・講習会等参加費	490,000		653,000		・住宅地盤の品質評価に関する技術講習会 (@7000円×29=203,000円) ・相談員研修会[一般] (@5000円×21=105,000円) ・スキルアップ研修会 (@5000円×69=345,000円)
	受託業務費	3,516,810		1,325,082		・土砂災害等技術アドバイザー業務(R5)受託 (992,651円) ・普通河川見出川法面応急対策復旧支援業務受託 (282,986円) ・美熊台二丁目宅地補償復旧支援業務受託 (49,445円)
	合計	4,006,810		1,978,082		
支出	市民向けの啓発活動		20,000		0	
	勉強会・研修会・講習会等		160,000		250,667	・住宅地盤の品質評価に関する技術講習講師謝金 (92,989円) ・支部幹事・勉強会講師謝金 (33,762円) ・相談員研修会[一般]講師謝金 (54,469円) ・スキルアップ研修会講師謝金 (69,447円)
	公共性のある事業への技術的支援		20,000		0	
	アドバイザー業務等受託業務作業		2,210,420		927,558	・土砂災害等技術アドバイザー業務(R5)受託 (992,651円×0.7) ・普通河川見出川法面応急対策復旧支援業務受託 (282,986円×0.7) ・美熊台二丁目宅地補償復旧支援業務受託 (49,445円×0.7)
	本部事務経費		1,306,390		397,524	受託業務費×30%
	会議費		10,000		0	
	通常総会開催費		20,000		9,000	
	郵送費・印刷費		5,000		27,410	
	雑費		15,000		6,480	
合計		3,766,810		1,618,639		

※未入金額を含む

※(収入-支出)金額 <予算>240,000円 <決算>359,443円

(2) 令和6年度予算

期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

項目	科目	予算(円)	記事
収入	勉強会・研修会・講習会等参加費	300,000	スキルアップ研修会
	受託業務費	1,036,200	熊取町受託業務
合計		1,336,200	
支出	市民向けの啓発活動	20,000	
	勉強会・研修会・講習会	100,000	講師謝金
	公共性のある事業への技術的支援	20,000	
	受託業務作業	725,340	熊取町受託業務対価
	本部事務経費	310,860	
	会議費	10,000	
	通常総会開催費	20,000	
	郵送費・印刷費	30,000	
雑費	15,000		
合計		1,251,200	

審議事項

第1号議案 令和6年度事業計画(案)

■関西支部の事業について（関西支部規約第4条（事業）より抜粋）

本支部は、住宅及び宅地の安全と防災に貢献するため、関西で活動する地盤品質判定士の相互支援および資質の向上に努めるとともに、一般市民への啓発を図ることを目的とする。なお、目的を達成するために、必要に応じて地盤品質判定士会本部と相互協力を行うとともに、第9条に定める幹事会の議決を経て次の事業を行う。

- (1) 自治体と連携・協働し、市民に対して地盤や宅地に対する知識の啓発を行い、具体的な事案に関する相談、助言を行うこと。
- (2) 会員相互の意見交換や情報共有ならびに親睦を図ること。
- (3) 講習会、研修会、見学会などを行い、会員の技術向上を図ること。
- (4) 建築、土木、法曹関係など関連する諸団体と連携・協働すること。
- (5) 地盤品質判定方法の基準化及び見直し

■事業計画期間

令和6年度 令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

■関西支部の事業方針

- ① 地盤品質判定士としての社会貢献～地盤災害の防止、軽減に対する貢献～
- ② 地域に根差した地盤品質判定士の技術研鑽
- ③ 地盤品質判定士の事業活動の後援（情報共有、情報発信）

■令和6年度 事業計画案

(1) 地盤品質判定士としての社会貢献～地盤災害の防止、軽減に対する貢献～

・地盤品質判定士としてのボランティア活動への参加

行政と連携した地域相談会への参加、個人からの簡易な相談への対応を行う。

・行政および市民向けの地盤災害防止、軽減に対する助言、行動及び啓蒙活動への参加

大阪府建築物震災対策推進協議会を介した相談案件への対応。

熊取町との災害協定協議に基づくアドバイザー業務対応。

行政、自治組織が主催するイベント、勉強会での情報提供、技術展示への参加。

国の新たな宅地防災事業へ、地盤品質判定士会として参画する。

(2) 地域に根差した地盤品質判定士の技術研鑽

・講習会、研修会等の企画、開催

技術研鑽を目的としたスキルアップ研修会、その他研修会等を企画・開催する。

各種団体からの有益な講習会等の情報提供を行う。

(3) 地盤品質判定士の事業活動の後援（情報共有、情報発信）

- ・積極的な広報活動による関西支部の周知

関西支部ホームページ (<https://hanteishi.org/kansai/>) の広報、周知とともに、適時更新により、会員への情報発信を行う。

- ・行政との連携強化による公益性のある事業への参加、支援

大阪府や支部管内の行政機関との連携を図り、公共性のある事業への技術的支援、アドバイザー契約、事業への参画を目指す。

- ・他地域組織との情報交換

東北支部、神奈川支部、中部支部、中国四国支部、九州支部、その他部会（北海道胆振東部地震対応部会、宅地防災部会、戸建住宅基礎・地盤部会、関東支部設立部会等）や他団体との意見交換会を実施し、連携強化と支部運営に向けた改善の参考にする。

第2号議案 令和6年度役員構成(案)

一般社団法人地盤品質判定士会 関西支部
令和6年度支部役員構成(案)

役職名	氏名	所属名
支 部 長	大島 昭彦	大阪公立大学
副 支 部 長	太田 英将	(有)太田ジオリサーチ
顧 問	木村 博規	(公社)地盤工学会関西支部長
監 事	上本 秀之	(株)JFDエンジニアリング
幹 事 長	中岡 時春	中岡技術士事務所
副 幹 事 長	植田 康宏 久保田 耕司 八谷 誠 藤原 照幸	(株)地域地盤環境研究所 (株)総合技術コンサルタント (協)関西地盤環境研究センター (一財)GRI財団
幹 事	尾方 武文 片山 周平 門田 浩一 久保下 隆文 近藤 政弘 諏訪 靖二 田中 研次 奈須 徹夫 野牧 優達 藤田 安秀 前田 直也 米丸 弘一	ヒロセ補強土(株) (株)エヌイーエス パシフィックコンサルタンツ(株) (株)KGS ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 諏訪技術士事務所 (株)アサノ大成基礎エンジニアリング (株)ワイビーエム 応用地質(株) アジア航測(株) 中央開発(株) 日本海工(株)